

岡林信康と 京フィルコンサート

Okabayashi Nobuyasu & Kyophil. Concert

1968年「山谷ブルース」でのデビュー以来、フォーク、ロック、演歌、エンヤットと数々の名曲・問題作を生み出してきた岡林信康。そんな岡林が地元京都で京フィルと協演!! 軽妙なトークとともに珠玉の名曲をお届けします。



日時

2016年 11月12日(土)
午後2:30(開場同1:45)

会場

京都コンサートホール
大ホール

京都市左京区下鴨半木町1-26
(地下鉄烏丸線「北山」駅下車1番・3番出口 南へ徒歩5分)

入場料(税込み)

7月26日(火) 発売

A席 3,000円(1階)
B席 2,000円(2・3階、ボディウム)

京都新聞トマト倶楽部会員特別価格
※全席指定・未就学児の入場不可。開演後は曲間入場になります。

チケット取り扱い

- 京都新聞販売所 ● 京都新聞文化センター(窓口販売のみ)
- 京フィルチケットセンター TEL 075-212-8744
- 京都コンサートホールチケットカウンター TEL 075-711-3231
- ロームシアター京都チケットカウンター TEL 075-746-3201
- ローソン・チケット(Lコード 56358)
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp> (PC・携帯)

主催/京都新聞

共催/京都市・京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

企画/京都新聞トマト倶楽部

協力・問い合わせ 京都フィルハーモニー室内合奏団 TEL 075-212-8275

岡林信康と 京フィルコンサート

Okabayashi Nobuyasu & Kyophil. Concert

出演／井村誠貴(指揮)
岡林信康(ボーカル・ギター)
京都フィルハーモニー室内合奏団(管弦楽)

曲目／山谷ブルース、君に捧げるラブソング、チューリップのアップリケ、
(予定) 愛のあいさつ、カルメンドリーユ ほか

おか ばやし のぶ やす
岡林信康 Nobuyasu Okabayashi

1946年7月22日生まれ。滋賀県出身。父はキリスト教会の牧師。同志社大学神学部在学中に東京・山谷のドヤ街で日雇労働者生活を体験して大学をドロップアウト、その頃見た高石友也フォークコンサートに感銘を受け、作詞作曲を独学で開始。68年山谷ブルース(ピクチャー)でレコードデビュー、翌69年ファーストアルバム『わたしを断罪せよ』を発表した。当時“フォークの神様”と呼ばれて若者の、時代の、カリスマ的アーティストとして君臨した。その後ロックに転身、はっぴいえんどやムーンライダーズをバックに配した楽曲も残されている。人気絶頂の71年『俺らいちぬけた』を発表して“音楽産業”としての若者音楽シーンから姿を消し京都府下の山村で暮らすようになる。山村生活は約5年に及んだ。その暮らしの中で、演歌に開眼、75年美空ひばりが岡林作品「月の夜汽車」「風の流れに」を取り上げ大きな話題となった。

80、90年代は日本の民謡や盆踊りに受けつがれた日本のリズムをベースにしたエンヤトットミュージックを創出し、韓国の打楽器グループ「サムルノリ」やフリージャズの山下洋輔とジョイントを行うなどその活動範囲を拡大。またイスタンブール、マレーシア、ソウル、北京、広州、天津、深圳の中国四大都市や中国領の内モンゴル、そしてバンクーバー、シアトルなど海外公演も積極的に行い、エンヤトットバンドとともに日本のリズムをアピールし続けた。

2013年45周年を迎え、12月日比谷公会堂で記念コンサートを開催。弾き語り、ロック、エンヤトットミュージックなどそれまでの音楽的歩みの全てを披露し、45年の歌手生活にひとつの区切りをつけた。

2015年、原点に戻って弾き語りツアーを開始、現在各地で精力的にライブ活動を行っている。

京都フィルハーモニー室内合奏団 *Kyoto Philharmonic Chamber Orchestra*

1972年に結成。本年創立44年を迎える。一人一人がソリストの個性派ぞろいのプロの合奏団。定期公演、特別公演、室内楽コンサート、子供のためのクラシック入門コンサートなどを主催すると同時に、各地ホール・教育委員会・鑑賞団体・テレビ・ラジオ・芸術祭などに多数出演している。「クオリティーは高く、ステージは楽しく」というポリシーを持った京フィルは、クラシック音楽の他にさまざまなジャンルの音楽もセンスある編曲を施して演奏し、多くの聴衆を魅了している。国内外の演奏家や指揮者と共演する一方、狂言、文楽人形、津軽三味線、尺八などの日本の伝統芸能とのコラボレーションや、俳優、タレント、落語家、漫才師などの異分野との共演も積極的におこない、“挑戦する室内オーケストラ”と大好評を博している。また創立以来、活動の柱としている学校音楽観賞会では延べ2900校、170万人以上の子



どもたちに楽しい音楽を届け続けている。京都市のフランチャイズ事業とタイアップするなど、積極的に聴衆の育成拡大に力を注いでいる。2000年に特定非営利活動法人(NPO)となる。

平成2年度藤堂音楽賞受賞。平成14年度京都新聞大賞文化芸術賞受賞。

社団法人 日本オーケストラ連盟準会員。

2014年4月より音楽監督に齊藤一郎を迎える。

